

# 令和8年度 地域未来交付金 活用状況

(継続)

事業番号	3						
事務事業名	若手起業家育成事業						
事業分野	働き方改革	支援対象者	若者				
担当部局	商工労働観光部	担当所属	創業経営支援課	担当班	創業支援担当班		
事業期間	令和5年度～令和9年度	交付金の種類	ソフト事業				
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/>	直接実施(大分市)					
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:プロポーザル方式により決定 )					
	<input type="checkbox"/>	補助金(補助先:	実施主体: )				
	<input type="checkbox"/>	その他( )					
交付対象事業の概要	目的	本市における若者の地域定着や雇用創出を目指し、創業マインドの醸成や、新たな創業者・事業開発などのシーズの発掘・育成を図る。					
	事業内容	<p><b>1. 若手起業家育成施設の運営(R5:プレオープン、R6:整備・本格オープン、R7～:運営)</b> 若者同士が出会い、交流を深め、情報共有等ができるコミュニティ機能や、起業支援等を行う若手起業家育成施設の運営を行う。</p> <p><b>2. 起業セミナーの開催</b> 若者の創業マインドの醸成のため、起業家等の講師を招き、起業の魅力や関連する知識、スキル向上等に関するセミナーを開催する。また、受講者自身が持つビジネスプランをブラッシュアップする積み上げ式セミナーを実施し、受講者の起業実現を目指す。</p> <p><b>3. おおいた学生ビジネスプランコンテストの開催等</b> 大分都市広域圏に居住、または通学する小学生以上の学生等(個人またはグループ)を対象としたビジネスプランコンテストの開催や、大学等への出前講座を通じて、新たな創業者等のシーズの発掘・育成に繋げる。</p> <p><b>4. マッチングイベントやピッチイベント等の開催</b> 先輩起業家や企業・投資家等とのマッチングイベント、資金調達等を目指すピッチイベントを開催する。また、企業等と連携したクロスメンタープログラムを実施し、進路選択の不安解消や事業構築のスピードアップ等を目指す。</p> <p>1～4はプロポーザル方式により委託先を選定。なお、大学等への出前講座は大分市が事業推進主体。</p>					
期間中の総事業費	203,099千円(令和5年～令和9年)						
R8年度事業費	事業費	39,158千円					
	財源内訳	国庫支出金	19,579	千円	県支出金等	0	千円
		一般財源	19,579	千円			
R8年度 経費内訳	<p><b>1. 若手起業家育成施設の運営 23,105千円(委託料)</b> 物件家賃7,260千円、物件契約更新費:3,073千円、施設運営費:12,772千円</p> <p><b>2. 起業セミナーの開催 6,072千円(委託料)</b> 講師報酬及び招聘旅費:6,072千円</p> <p><b>3. おおいた学生ビジネスプランコンテストの開催 935千円(委託料)</b> 審査員報酬及び招聘旅費:935千円</p> <p><b>4. マッチングイベントやピッチイベント等の開催 1,000千円(委託料)</b> アドバイザー等報酬及び招聘旅費:1,000千円</p> <p><b>5. 広告宣伝費 1,245千円(委託料)</b></p> <p><b>6. 企画・運営・進行管理費等 6,801千円(報償費、消耗品費等)</b></p>						
重要業績評価指標(KPI)	重要業績評価指標(KPI)		基準値	目標値(令和9年度)			
	市内創業支援機関等の支援による若年層の創業割合		8.5%	+1.5%			
	若年層の創業相談件数		50件	+50件			
	若手起業家育成施設の利用者数		0人	+7,400人			
	若手起業家育成施設の支援による起業(準備者等含む)件数		0人	+12人			
※目標値は最終事業年度の値							

# 事業概要：若手起業家育成事業

申請者	大分県大分市				初回採択回	令和5年1月募集
事業計画期間	R5-R9年度				期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	203,099千円 (39,158千円)
事業分野	ソフト 事業	✓	拠点整 備事業		インフ 整備事業	事業分野（大項目） 豊かな生活環境分野
目的・効果	若者における創業マインドの醸成や、新しい創業者・事業開発などのシーズの発掘・育成を図るため、金融機関や近隣大学等と連携した創業支援を実施し、起業を通じた新たな雇用やビジネス等を生み出すとともに、市外への人口流出を抑える。					
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR8年度事業費	<p>○コミュニティ機能を持ち、起業支援等を実施する拠点施設「若手起業家育成施設」の運営費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物件家賃、物件契約更新費、施設運営費 23,105千円</li> </ul> <p>○全国の起業家等によるセミナーの企画・開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師報償及び招聘旅費 6,072千円</li> </ul> <p>○学生を対象としたビジネスプランコンテストの企画・開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・審査員報償及び招聘旅費 935千円</li> </ul> <p>○若者と先輩起業家や企業等が交流するマッチングイベント等の企画・開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師報償及び招聘旅費 334千円</li> </ul> <p>○サポート企業等からのアドバイスや資金調達等を目指したピッチイベントの企画・開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイザー等報償及び招聘旅費 333千円</li> </ul> <p>○サポート企業等と連携したクロスメンタープログラムの企画・開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイザー等報償及び招聘旅費 333千円</li> </ul> <p>○大学等と連携した出前講座等 0千円</p> <p>○ビジネスプランの実証実験に向けたフィールドの調整・提供 0千円</p> <p>○広告宣伝費等 1,245千円</p> <p>○企画・運営・進行管理費等（報償費、消耗品費等）6,801千円</p>				 <p>若手起業家育成施設</p>	 <p>セミナーの様子</p>
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内創業支援機関等の支援による若年層の創業割合（+1.5%）</li> <li>・若年層の創業相談件数（+50件）</li> <li>・若手起業家育成施設の利用者数（+7,400人）</li> <li>・若手起業家育成施設の支援による起業（準備者等含む）件数（+12人）</li> </ul>				<p>URL</p> <p>※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</p>	<p>（交付金の具体的使途・実施体制）</p> <p><a href="https://www.city.oita.oita.jp/o010/shinichisou2025.html">https://www.city.oita.oita.jp/o010/shinichisou2025.html</a></p> <p>（効果検証）</p> <p><a href="https://www.city.oita.oita.jp/o011/shisejoho/kekakuzaise/r6gyokaku.html">https://www.city.oita.oita.jp/o011/shisejoho/kekakuzaise/r6gyokaku.html</a></p>



若手起業家育成施設



セミナーの様子



ビジネスプランコンテストの様子



異業種交流会の様子